

別紙

欄に記入してください

## 温室効果ガス削減実施状況報告書

### 1 事業の概要

#### (1) 事業所の名称

株式会社ケイハン福山工場

#### (2) 事業所の所在地

広島県福山市鋼管町1番地JFEスチール(株)西日本製鉄所福山地区内

#### (3) 業種

練炭・豆炭製造業

### 2 計画の期間

本計画の期間は、平成16年度を基準年度とし、平成28年度から令和2年度までの5年間とする。

### 3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO<sub>2</sub>)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度実排出量 (a)	目標年度 上段：見込量 (b) 下段：削減率 (c)	計画期間の実績 (上段：実排出量 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))				
	平成16年度	令和2年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度
エネルギー 起源CO <sub>2</sub>		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
非エネルギー 起源CO <sub>2</sub>		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他 温室効果ガス		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス 実排出量総計		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス みなし排出量							
実績に対する 自己評価							

※ 削減率(c) = ((b)-(a))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標：

温室効果ガスの種類	基準年度の実績 (a)	目標年度 上段：目標 (b) 下段：削減率 (c)	計画期間の実績 (上段：原単位実績 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))				
	平成16年度	令和2年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度
エネルギー 起源CO <sub>2</sub>	27	23 -16.0	23 14.2	25 6.3	23 13.4	21 20.4	21 22.6
非エネルギー 起源CO <sub>2</sub>		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他 温室効果ガス		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス 排出量総計	27	23 -16.0	23 14.2	25 6.3	23 13.4	21 20.4	21 22.6
エネルギー消費原 単位 (原油換算 kl)	0.0085		0.0103 -21.2	0.0106 -24.7	0.011 -29.4	0.0103 -21.2	0.0095 -11.8
実績に対する 自己評価	前年度と比較しCO <sub>2</sub> 排出量削減						

※ 削減率(c) = ((b)-(a))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

#### 4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

##### ○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	LED照明の更新	電気使用量1.7kL/年削減	LEDランプへの更新 (25台/年)
2	蒸気使用量の削減	蒸気使用量10kL/年削減	蒸気ラインドレントラップの更新 (10台/年)
3	設備の更新	電気使用量6.0kL/年削減	スクレーパーコンベア撤去工事
4	設備の更新	電気使用量0.1kL/年削減	モーターインバータ化

##### ○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み (環境価値の活用等)

	種類	合計量
1		
2		
3		

##### ○ その他の取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	リサイクルの促進	製紙スラッジの9900t/年のリサイクル (R2年度実績9900t/年)	製紙スラッジの成型と製鉄所内使用
2	同上	DRI粉・ラゲーンスラッジ 27000t/年のリサイクル (R2年度実績27000t/年)	DRIBQの成型と製鉄所内使用
3			

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。